

講義名	企業論		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	上田 義朗		
開講期・曜日・時限	前期 金曜日 2時限		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	52073

### 主題と概要

現在の経済活動の主要な主体である企業とは、どのような形態または仕組みになっているのでしょうか。教科書を使用して内容を確認します。

資料や新聞記事を配付し、最低限の基礎知識を習得し、さらに企業の実態や具体例を応用問題として検討します。

最近話題となっている「企業統治（コーポレートガバナンス）」についても最新の知識を提供します。

### 到達目標

受講生は、次のことが可能になるでしょう。もちろん各自の努力に依存します。

1. 株式会社・合同会社などの法的な構造・仕組みに関する専門用語を説明できます。
2. 日本企業の特徴について「企業統治」の観点から説明することができます。
3. 将来の就職先の企業について自分なりに考えることができるようになります。
4. 将来に起業したい人、事業継承したい人には有益な知識や考え方が習得できます。
5. 最近のニュースで言えば「日産自動車の前ゴーン会長逮捕」について、自分の意見が持てるようになります。

### 提出課題

レポートを何回か提出してもらうことがあります。

### 評価の基準

期末試験の成績を評価の中心にします。

1. 講義中の発言・・・私の質問に答えたり、私に質問したりした場合、名前と学籍番号を記入するカードを渡します。それを講義終了後に提出して下さい。
2. 期末試験の成績・・・期末試験はマークシートで実施する予定です。
3. レポート提出・・・発言が苦手という受講生はレポートを必ず提出しましょう。

### 履修にあたっての注意・助言他

1. 講義中の発言を重視します。自由に発言することで講義を楽しみましょう。
2. 教室では前から着席します・・・社会人の常識です。また発言しやすくなります。
3. どうしても発言できない人は、メールでの質問やコメントを受け付けています。大学（＝高等）教育では、自分の意見を自由に発信することが重要と私は考えています。

以下の添付ファイルには期末試験の一部を掲載しています。参考にしてください。

### 教科書

よくわかる企業論・第2版.	佐久間信夫編著	ミネルヴァ書房 2,700円＋税	ISBN978-4-
---------------	---------	------------------	------------

### プリント資料及び参考文献

プリント資料を適時配布します。

企業統治（＝コーポレートガバナンス）に関する書籍が多数あります。講義中に指示します。

### 授業計画

1. 企業とは何か：企業活動のモデル
2. 株式会社とは何か：有限責任と無限責任
3. 合同会社・有限責任事業組合・合名会社・有限会社
4. 資金調達：直接金融と間接金融
5. 株式所有構造と企業支配：「所有と経営の分離」
6. 「所有と支配の分離：経営者支配
7. 日本企業の特徴：「株式持ち合い」の発生
8. 株式持ち合いの論理と社長の役割
9. 日本企業の支配構造：日本型経営者支配
10. 企業統治：コーポレートガバナンスコードの紹介と検討（1）
11. 企業統治：コーポレートガバナンスコードの紹介と検討（2）
12. 企業活動の諸問題：M & A、T O B、
13. 企業活動の諸問題：C S R（企業の社会的責任）、企業倫理、N P O
14. 企業活動の諸問題：米国・ドイツ・アジアの企業
15. まとめ：前回の試験問題の解説を通して講義を復習する

### 予習・復習

予習では、教科書や資料を事前に読むように指示します。それについて講義中に質問しますから、その回答者には「発言点」を加点します。

復習では、前回の講義の内容やキーワードについて質問します。その回答者には「発言点」を加点します。

### 備考

期末試験のマークシート問題は100問の出題。公務員試験の問題も出題します。ただし考える問題の出題が多数です。

教科書の価格は少し高いかもしれませんが、おそらく今後10年間は社会人になっても何度も使用できます。教科書は第2版です。間違わないでください。